

# 電気のふるさと

電源地域ニュース

## C O N T E N T S

- Key Person ..... 2
  - 青森県 東通村 村長 越善 靖夫
- 特集 電源地域のサクセスストーリー I ..... 4
  - 行政と企業の協働による、木質バイオマスを活用したまちづくり
  - 木とともに生きる「21世紀の真庭塾」
  - 岡山県 真庭市
- 電源地域の政策トピックス ..... 10
  - 平成18年度 電源開発促進対策特別会計
  - 電源立地勘定政府予算案の概要
- 特集 電源地域のサクセスストーリー II ..... 12
  - 市町村合併に埋もれない、住民主導による真の住民自治の先駆け
  - 城下町・松代の町並み再発見
  - 長野県 長野市松代地区
- センター掲示板 ..... 16
  - 「エネルギープラザ2005年度」を開催 ～「地域力ー内発と連携」をテーマに～ ..... 16
  - あなたの地域の担い手づくり 最近の研修事業から ..... 17
  - ふるさとじまん
    - 幻の果実 じゃばら 和歌山県 北山村 ..... 18
    - 特選 鷹島町のまで焼酎 「鷹島」とふぐ料理 長崎県 松浦市鷹島町 ..... 18
  - 事務所移転のお知らせ ..... 19
  - Vol.2 読者の声から ..... 19
  - 人事往来 ..... 19
  - 読者プレゼント ..... 19
  - 編集後記 ..... 19



岡山県 真庭市



長野県 長野市松代地区

### 表紙のことば

青森県下北半島の東側に位置する東通村は、北は津軽海峡、東は太平洋を望む自然に囲まれたむらです。本州最北東端の国定公園尻屋崎では、雄大な草原の中、寒立馬が放牧され、尻屋崎先端にそびえ立つ白亜の尻屋崎灯台が、古くから海の難所として知られる尻屋崎を運航する船舶の安全を見守っています。

表紙：東通原子力発電所（東北電力） 電気出力：110万kw  
営業運転開始：平成17年12月8日

### Key Person



青森県 東通村 村長  
越善 靖夫

平成十七年十二月八日、雪の舞う本州最北東端の東通村において、ようやく東通原子力発電所一号機が営業運転を開始しました。昭和四十年の東通村議会による原子力発電所誘致決議以来、四十年目にして実現したものです。多くの方々の長年にわたる念願が実った瞬間に感動すると同時に、原子力発電所誘致の英断を下された先人たちの思いを引き継ぐ責任に身が引き締まり、残る東京電力二基と東北電力一基の早期建設を強く願ったところです。

東通村は、明治二十二年の町村制施行によって発足し、二十三の集落がありましたが中心地区が無いことから、役場を隣町の田名部（現むつ市）に置かざるを得ませんでした。約二百九十四平方メートルの広い面積の中に集落が点在し、集落間の交通事情も悪いため、役場庁舎移転は先送りされてきましたが、昭和六十三年、実に百年の歳月を経て、村中心地に役場庁舎を移転することができました。

います。役場庁舎や村民体育館に引き続き、平成七年から平成十四年までは保健・医療・福祉の充実に努め、保健福祉センター、診療所、そして老人保健施設の三点セットによる包括ケアシステムの構築を図りました。

保健・医療・福祉施設建設事業が一段落したところで、教育事業に着手することとし、村長部局に教育環境デザイン検討委員会を設置し、長期的展望に立った教育のあり方を模索しました。東通村では、これまで集落ごとに設置された小中学校で教育がなされ、昭和四十年には二十の小学校と十八の中学校があり、児童生徒数は合計三千百五十五人を数えたものです。しかしながら、激しい少子化によって、平成十八年には児童生徒数が六百六十人にまで減少しております。こうした激しい少子化と教育の高度化の状況を踏まえ、小中学校を統廃合することとし、平成二十一年には、中心地区に小学校と中学校がともに一校ずつとなり、さらに幼児教育施設を併設して幼小中一貫教育を実現しようと計画を進めているところです。

はぐくみながら、心豊かな生活を営んできました。しかしながら、主幹産業である農林畜産漁業の低迷とへき地化の進行は激しく、緑あふれる田園風景の姿が損なわれつつあります。

今、東通村は二十一世紀にあつて、心温まる田舎としての姿を持ち続けながら、高度に進展する社会に適応できる能力を備えた村づくりを進めています。東通村の村落には、国の重要無形民俗文化財である能舞をはじめとした心豊かな民俗文化があり、心のふれあいを大切にして親子三世代にわたって暮らす家族も珍しくありません。

東通村には国定公園尻屋崎があり、寒立馬と呼ばれる野放し馬が通年放牧されています。氷点下二十度を下回る寒風の中で、凍えながら身動きせずにじっと見つめるまなざしは、耐えることのつらさと尊厳を語りかけているようであり、訪れる人に勇気を与えてくれます。

東通村の文化と風土を大切にして、国際社会でも物おせせず二十一世紀にたくましく生き抜いてゆく子供たちの将来に夢をかける東通村でありたいと願っています。